

Category: **アイス・ダンス**

Subject: **パターン・ダンスの説明, 表, ダイアグラム(ノービス国際競技会)**

フォックストロット (出典: ISU Handbook Ice Dance 2003, § I-2)

音楽 - フォックストロット 4/4 拍子
テンポ - 4 拍子 25 小節/分
- 毎分 100 拍子
パターン - オプショナル
時間 - 4 シーケンスで 1 分 07 秒

両パートナーは互いの肩とヒップを接近したオープン・ホールドでダンスを始める。ステップ 2 は 2 人ともクロス・シャッセである。男性のステップ 4a はクロス・ロールからのスリー・ターンであり、その後両パートナーはクローズド・ホールドになる。女性のステップ 4 はクロス・ロールで始め、フリー・レッグは 4 カウントの間中、後ろへ伸ばし、カウント 3 で男性の足換えと調和するように(スケーティング・レッグの)膝を曲げてアクセントをつける。女性はランジ(剣を突き出すような動き)しないように注意しなければならない。ステップ 4b と 5 では、男性はフリー・フットを前方で氷から離し、その後次のステップの準備をするためにスケーティング・フットのそばに引き寄せる。

ステップ 5 において女性はクロス・ロール・スリー・ターンを行うが、男性は単なる RBO である。ステップ 7 は両パートナーによるプログレッシブである。両パートナーはステップ 8 の終りまでクローズド・ホールドを続ける。次に男性がクロス・ロールのスリー・ターン(ステップ 9)をするために、2 人の右肩が向き合った位置で、男性は女性の横(はほとんどアウトサイド・ホールド)にいるべきである。

ステップ 10 で再びクローズド・ポジションに戻る。男性はステップ 11 でプログレッシブを滑り、この間に女性はモホークに備えて準備する。ステップ 11 において女性はフリー・レッグをスイングはせず、後ろに伸ばした後、ただ単にフリー・フットをスケーティング・フットの踵のそばに引き寄せ(フリー・フットは十分に外側へ開いて保つ)、カウント 1 でクローズド・モホークを行う。女性のこのモホー

クを容易にするためには、ステップ 10 と 11 を正確なエッジで滑らなければならない。

ステップ 12 において両パートナーは同時にフリー・レッグを上方にスイングし、それから滑らかに引き寄せ、カウント 4 の終りにはステップ 13 の踏み出しに備えて、スケーティング・フットの踵につける。ステップ 13 はスケーティング・フットの踵の近くから滑り出すべきである。ステップ 14 はスケーティング・フットの近くから滑り出すオープン・ストロークである。ステップ 13 と 14 は強いインサイド・エッジで滑るべきである。

フォックストロットは踊らなければならない、歩いて進んではいけない。柔らかい膝の動きと流れがなければならない。フリー・フットは常にスケーティング・フットのごく近くで氷上に下ろさなければならない。このダンスは、半円形のローブをディープ・エッジで滑るようにデザインされたものである。

考案者 エリック・バン・デア・ワイデン, エバ・キーツ
初演公開 1933 年 ロンドン ウェストミンスター・アイスリンク

Category: アイス・ダンス

Subject: パターン・ダンスの説明, 表, ダイアグラム(ノービス国際競技会)

フォックストロット (出典: ISU Handbook Ice Dance 2003, § I-2)

ホールド	番号	男性	音楽の拍数		女性
オープン	1	LFO		1	LFO
	2	XB-RFI		1	XB-RFI
	3	LFO		2	LFO
クローズド	4a	CR-RFO3	1+1	4	CR-RFO
	4b	LBO	2		
	5	RBO	2	1+1	CR-LFO3
	6	LFO		1	RBO
	7	RFI-Pr		1	LBI-Pr
*	8	LFO		2	RBO
クローズド	9	CR-RFO3	1+1	2	CR-LBO
	10	LBO			
	11a	RBO		2	LFO
	11b	LBI-Pr	1		
オープン	12	RBO		4	RBO
	13	LFI		2	LFI
	14	RFI		2	RFI

*ステップ 8 の終わりではパーシャル・アウトサイド・ホールド

